

第2次鹿児島県自転車活用推進計画（案）に係る
パブリック・コメントの結果

- 1 募集期間 令和4年12月23日（金）～令和5年1月23日（月）
2 意見件数 11件（提出者：5名）

No.	御意見の要旨	御意見に対する県の考え方
1	<p>概要版について 概要版の整理が計画書に比べて分かりにくく、何が達成できればこの計画は成功なのかKGI及びKPIを設定すると評価もしやすくなると思います。</p> <p>（参考） KGI：最終目標を定量的に示した指標 KPI：最終目標までの中間指標</p>	<p>本計画では、4つの目標毎に5年間で達成すべき目標として指標を設定しており、KPIやKGIを用いていないところです。</p> <p>いただいた御意見については、今後の参考にさせていただきます。</p>
2	<p>自転車を取り巻く現状・課題について 県内は、「都市部の平地面積が少なく坂道が多い」等、明確な課題が分かっており、他県とは違った独自の取り組みをしていくべきと感じており、課題への対応策が示されていないと思います。</p> <p>現在、世界的に電動自転車が普及してきており、地域の特性を活かした取組が必要であると思います。</p> <p>また、鹿児島県は道路混雑割合が全国ワースト1と報道されていましたが、自転車の活用は渋滞緩和にも大きな効果があると思います。</p>	<p>自転車利用の増進については、交通の混雑の緩和に資するものと認識しているところです。</p> <p>いただいた御意見については、今後の取組の参考にさせていただきます。</p>
3	<p>自転車の通行空間について 自転車通行空間の明示があると、安心してサイクリングができるので、特に交通量の多いところを自転車にとって走りやすくしてほしい。</p>	<p>自転車が安全に通行できるよう通行空間整備を進めているところであり、今後、県内全域のサイクルモデルルートにおいて、交通の状況等も踏まえて、矢羽根等の路面標示などの整備に努めて参ります。</p>
4	<p>自転車の通行空間について 自転車専用道のライン等は引かれていますが、側溝の蓋や段差などが多く含まれており危険に感じました。</p>	<p>自転車の安全な通行に支障が生じている箇所等については、状況に応じた補修を実施し、安全性の確保に努めて参ります。</p>

No.	御意見の要旨	御意見に対する県の考え方
5	<p>(2) 自転車条例の施行</p> <p>今ではブレーキ無しのピストはほぼ走っていません。逆に違法な電動自転車(改造)が走っており、こちらの方が危険です。</p> <p>また、通勤通学に自転車を使用している方のヘルメット着用が少なく、一時停止無視などの危険な走行をよく見ます。</p>	<p>御意見を踏まえ「交通ルール・マナーを遵守しない自転車の運転が社会的に問題となる」に修正しました。</p> <p>また、自転車の安全利用については、交通安全教室や街頭活動、あらゆる広報媒体を活用した広報啓発活動の強化により、ヘルメット着用を含め、交通ルール・マナーの遵守、交通安全の意識向上を図って参ります。</p>
6	<p>(2) 自転車条例の施行</p> <p>「ブレーキのない自転車での走行や携帯電話等」との記載がありますが、近年はブレーキのない自転車で走行している人は殆どいません。記載の優先順位として、携帯電話の次には違法な電動自転車が挙げられると思います。</p> <p>また「自転車利用時の乗車用ヘルメット着用の促進」とありますが、県が運営している施設である吹上浜海浜公園内のレンタサイクルですら着用をできていない方が多い印象です。特に子どもの着用は条例で義務づけられているはずですが、被っていない方もいます。公園内は被らなくても良いという認識でしょうか？県として着用を推奨するのであれば、まずは県が運営している施設で徹底をして欲しいです。南さつま市の方から伺った話では、レンタサイクルの受付などをされている方が、ヘルメットの着用のお願いに関しては「現場は大変だから徹底はできない」との話をされていたそうです。県はレンタサイクルの利用者へ向けて命を守る道具の着用をお願いできないほどの激務を受け付けなどの業務をされている方に強いているのでしょうか？そうであれば現代社会において深刻な問題であると感じられます。利用者の安全よりも業務の遂行が優先されることはあってはなりません。実態の調査と改善をお願いしたいです。</p> <p>以上の理由から、安全性が軽視されていると感じられる中「活用推進」を見切り発車的に行うのは危険だと思います。自転車は誰でも気軽に乗れる乗り物だからこそ「たかが自転車」と思わずに真摯に向き合っている姿勢を示して頂きたいです。</p>	<p>御意見を踏まえ「交通ルール・マナーを遵守しない自転車の運転が社会的に問題となる」に修正しました。</p> <p>また、自転車の安全利用については、交通安全教室や街頭活動、あらゆる広報媒体を活用した広報啓発活動の強化により、ヘルメット着用を含め、交通ルール・マナーの遵守、交通安全の意識向上を図ってまいります。</p> <p>吹上浜海浜公園内のレンタサイクルの利用に当たっては、これまでもヘルメット着用について指導してきたところであり、改めて、ヘルメット着用の指導や、ポスター、チラシの掲示による広報・啓発を図って参ります。</p>

No.	御意見の要旨	御意見に対する県の考え方
7	<p>サイクルモデルルート モデルルート加世田日吉自転車道線をよく走らせてもらっていますが、現段階でほぼ利用者がいません。今後のアピールが重要かと思えます。</p>	<p>いただいた御意見については、今後の取組の参考にさせていただきます。</p>
8	<p>空港と連携した受入環境の充実 空港や駅でのこのようなスペースは非常に助かります。輸行用のアイテム等を預けられる大きめのコインロッカーがあれば使うかもしれません。</p>	<p>利用者の声等を踏まえて、整備主体である空港ビル会社と検討して参ります。</p>
9	<p>9 自転車の安全利用の促進④ かごしま自転車条例は平成29年10月に自転車損害賠償保険等の加入義務を課し、九州地方でいち早く施行されており、既に5年超を経過しております。ご指摘のとおり、今後も引き続き周知・啓発活動は必要と考えておりますが、PDC Aサイクルにより、より実践的な県民の皆さまに自転車損害賠償責任保険等の必要性をご理解いただくためには、C（評価・確認）が必要ではないかと思慮いたします。 かごしま自転車条例第6条では事業者に対して「その従業員に対し、自転車の安全で適正な利用に関する啓発及び指導を行うようとするものとする。」また、学校長に対しては「その学校の児童・生徒又は学生が自転車の安全で適正な利用をすることができるよう、必要な交通安全教育を実施に努めるものとする。」との規定もあり、通勤・通学に自転車を利用する県民の方がたに自転車損害賠償保険等の加入確認をいただくなど対応が効果的ではないかと考えます。</p>	<p>県では、今後とも、ホームページ等による情報提供やチラシの配布、各種キャンペーン等を通じて損害賠償保険等の加入義務の周知啓発に取り組んでいくとともに、各種イベント等におけるアンケートや関係機関・団体、自転車販売業者などからの聞き取りにより実情を把握し、損害賠償保険等の加入促進に努めて参ります。 また、学校では、自転車損害賠償保険等への加入を自転車通学許可条件で義務化しております。</p>
10	<p>自転車事故のない安心・安全な社会の実現 先日南さつま市の海浜公園に行きました。県の施設とのことでしたが、レンタサイクルで走っている方々のヘルメット着用率の低さにびっくりしました。 また、貸し出しているヘルメットもボロボロで着用する気にもなれませんが、安全性も疑問です。</p>	<p>吹上浜海浜公園内のレンタサイクルの利用に当たっては、これまでもヘルメット着用について指導してきたところであり、改めて、ヘルメット着用の指導や、ポスター、チラシの掲示による広報・啓発を図って参ります。</p>

No.	御意見の要旨	御意見に対する県の考え方
11	<p>九州・山口広域推奨ルート 「モデルルート15:南大隅町一指宿市ルート」を”推奨”ルートとして挙げても良いのか、再考をお願いしたいです。個人的にサイクリングが趣味ですが、このルートの始良市一指宿市までの海沿いの道は全く楽しくなく、むしろ苦痛です。交通量が多く、路肩も狭い。加えて速度の高い車が多いのでサイクリングには不向きな道です。個人的に鹿児島でサイクリング旅行を考えている人にこのルートをお勧めすることはありません。現状では旅行客が怖い思いしかしないと思います。</p> <p>薩摩半島の中でも珍しく、100km近くを平坦で走れる道路なので、自転車のために整備をされていない現状がもったいないと思います。この道を安心してサイクリングできるようになると、鹿児島のサイクリング文化は一気に発展すると思います。県が指定する推奨ルートは、必ず「自転車道」、「自転車専用通行帯」、「自転車と自動車が混在通行する道路」がある事を条件として頂きたいです。</p> <p>観光地をつなげてマップに線を引くだけなら素人でもできます。それを県の推奨ルートとするのは軽率だと思います。実際に走って楽しいと感じられるかが大切です。サイクリングは車での観光地巡りとは違い、目的地へ行くことだけが楽しみではありません。そこへ向かう過程も含めて、全てを体験として楽しめるのがサイクリングの楽しさであると思います。</p> <p>また、推奨ルートを案内する場合、線が引かれたマップの画像を発信するだけでなくStravaやRide with GPSなどサイクリストの使用率が高いアプリなどでダウンロードできるようにして欲しいです。</p> <p>一人のサイクリストとして、この活用推進計画は応援しています。自転車にとってより良い環境が整備されることを願っています。</p>	<p>いただいた御意見については、今後の取組の参考にさせていただきます。</p>